

チャレンジできるまち「PLUS KAGA」推進事業報告

加賀市への新しい人の流れをつくる観点から、若者、高齢者等が活躍できる「全員参加の社会」の実現を目指す包括的移住・定住の促進に取り組んでいる。

(1) ローカルベンチャー育成プロジェクト（20代～40代）

地域資源を活用した地方での起業に意欲がある都市部の若者を対象に、地域おこし協力隊の制度を活用した3年以内の起業を、地元住民や企業等と共同で支援。

○地域おこし協力隊募集説明会

12月21日（水）渋谷 38名

1月14日（土）汐留 80名

○募集締切

1月19日（木） 16名応募

○地域おこし協力隊委嘱

3名委嘱に向けて選考中

○H29年度に向けての活動

起業家（ローカルベンチャー）育成を支援する基盤となる「Next Commons Lab 加賀」の設立と、市内地域資源を活用した10のプロジェクトの設定。

H29年度は10のプロジェクトそれぞれについて、事業主体となる人物を地域おこし協力隊として委嘱予定。

(2) 若者等就労支援プロジェクト（20代～30代）

都市部の若者の就労支援を実施するNPO法人と連携し、若者等の就農体験の受け入れを実施。

介護・観光分野を始めとする受入企業等の確保を含めた就労支援プログラムを策定し、市内の若者等を含めた就労困難者の自立を支援。

○加賀市等の就労支援に関する調査

12月～1月 市役所各部局及び市内外関係機関へのヒアリングを実施

○担当者向け研修会の開催

2月2日（木） テーマ「若者の就労支援の取り組み」

2月27日（月） テーマ「温泉地における雇用（仮）」

3月3日（金） テーマ「包括的個別的な自立就労支援の進め方（仮）」

○若者等の就農体験受け入れ

3月中を予定

(3) 生涯活躍のまちプロジェクト (40代～)

都市部からの移住を希望する元気な中高年者を対象に、地元住民と融和する形で新たなコミュニティづくり（多世代共生型）を推進。

他の2つのプロジェクトとも関連させながら、元気な中高年者だけでなく、子育て世代を中心とした多様な人たちの移住も促進。

○加賀市版「生涯活躍のまち」検討部会の開催

加賀市版「生涯活躍のまち」構想、加賀市版「生涯活躍のまち」基本計画の策定を目的とする。

10月4日（火） 第1回検討部会

11月8日（火） 第2回検討部会

12月13日（火） 第3回検討部会

1月17日（火） 第4回検討部会

3月28日（火） 第5回検討部会（予定）

○加賀市版「生涯活躍のまち」構想（案）に対する意見募集の実施

（資料3参照）

募集期間 1月18日（水）～2月14日（火）

意見書提出 5件